

整理番号	HT28023	分野	自然、生物	キーワード:遊び仕事
------	---------	----	-------	------------

## 宮城教育大学

飼ってたのしい 知ってうれしい 伝統養蜂の世界 ー野生のミツバチとつきあう知恵と技ー

先生(代表者)	溝田 浩二 (みぞた こうじ) 環境教育実践研究センター・准教授			
自己紹介	私は幼い頃から生き物が大好きでした。今でも、花を求めて飛び回るミツバチを眺めているだけで、とても幸せな気分になります。大人になった今、ミツバチを上手に飼いならし、その恵みをたくみに利用する「伝統養蜂」の世界に憧(あこが)れています。			
開催日時・ 主な募集対象	平成 28 年 10 月 1 日(土)	(対象)	小学生(5・6 年生)	(人数) 10 名
集合場所・時間	宮城教育大学9号館前		(集合時間)	9:30
開催会場	宮城教育大学9号館(1階) 生活科実験室 住所: 〒980-0845 仙台市青葉区荒巻字青葉 149 アクセスマップ: <a href="http://www.miyakyo-u.ac.jp/about/campus/ct2.html">http://www.miyakyo-u.ac.jp/about/campus/ct2.html</a>			
<b>内 容</b>				
ミツバチを飼うことを養蜂(ようほう)といいます。ミツバチを飼うことは、自然の恵みに感謝しながら、その恵みをじっくりと味わうことです。ハチミツを収穫(しゅうかく)する喜びはもちろんですが、ミツバチをとおして、季節のこと、花のこと、自然のことなど、いろんなことが見えてきます。そんな楽しみがいっぱいつまった養蜂の世界に、みなさんを誘(いざな)います。				
<b>スケジュール</b>			<b>持 ち 物</b>	
9:30~10:00 受付(9号館ロビー集合)			ノート(メモ帳)、筆記用具、動きやすい服装	
10:00~10:20 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明)				
10:20~10:50 講義「ニホンミツバチの伝統養蜂(講師:溝田浩二)」			<b>特 記 事 項</b>	
11:00~12:00 実習「採蜜体験」				
12:00~13:00 昼食(宮城教育大学)			参加にあたっては、保護者の同意(会場までの送迎は保護者が責任をもつこと、ミツバチに刺される可能性があること)が事前に必要です。	
13:00~13:30 講義「ミツバチの恵みをいただく知恵(講師:溝田浩二)」				
13:30~14:30 実習「キャンドル作り、ハンドクリーム作り(その1)」				
14:30~15:00 クッキータイム(ホットケーキを焼き、蜂蜜を味わう)				
15:00~16:00 実習「キャンドル作り、ハンドクリーム作り(その2)」				
16:00~16:30 修了式(アンケート記入、未来博士号授与、記念撮影)				
16:30 終了・解散				

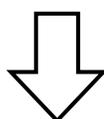
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	宮城教育大学 環境教育実践研究センター 溝田 浩二（みぞた こうじ）
住所：	〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 149 番地
TEL 番号：	022-214-3515（溝田） 不在の時は 022-214-3931（研究・連携推進課研究協力係）
FAX 番号：	022-214-3515
E-mail：	mizota@staff.miyakyo-u.ac.jp
申込締切日：	平成 28 年 8 月 10 日（水）

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
溝田 浩二	H23-25	若手研究（B）	23700949	「遊び仕事」を取り入れた体験的環境教育プログラムの開発：伝統養蜂を題材として
溝田 浩二	H26-28	挑戦的萌芽研究	26560078	伊達政宗が奨励した「食べられる庭」をモデルとした学校ビオトープの構築
溝田 浩二	H28-31	基盤研究（B）	16H03051	産直が拓く環境教育の新たな地平：「遊び仕事」の現代的活用をめざして



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。